

第15回 反核医師・医学者のつどい in 北海道

全国から160人が参加

核廃絶、被爆者支援などを活発に議論



「つどい」の様子
核戦争に反対し、核兵器の廃絶を求める
医師・医学者のつどい in 北海道

十五日の全体会では、ビデオ上映、テロリストは誰?のあと、NPO法人ピースデポ代表の梅原浩道氏が講演した。梅原氏は、NPT体制の現状と来年の再検討会議の課題、米ロなど核保有五カ国とNPT非加盟で事実上の核保有国であるイスラエル、インド、パキスタンの核兵器の現状、米国の核戦

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

十月九日〜十日にはじめ北海道で開催した第十五回「つどい」には、道内外から多数の参加があった。無事、成功させたことができた。参加された各県医師の会のみなさん、お忙しいなか来ていただいた講師のみなさんやウボボ保存会のみなさん、そして要員に当たられた方々に心からお礼を申し上げます。

心配された台風の直撃はなく、参加者数は目標の二百名には及ばなかったものの、全国二十五都道府県から百六十名の参加がありました。特筆すべきは医学生が十三名参加したこと、私たちの運動の後継者となるべき「金の卵」をこれからも大切に育てていきたいと思います。

来年は被爆六十周年です。五月にニューヨークでNPT再検討会議、秋には愛知で「つどい」と



核戦争に反対し、核兵器の廃絶を求める
医師・医学者のつどい in 北海道

反核医師の会 ニュース

第28号(復刊5号)
2004年12月20日

核戦争に反対する医師の会事務局
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5
新宿南島ビル 全国保険医団体連合会内
電話 03(3757)5151 FAX 03(3757)1862
e-mail:hankaku@doc-net.or.jp
http://www1.doc-net.or.jp/no_nukes/

「劣化ウラン問題」分科会では、松井英介氏(岐阜環境医学研究所所長)が劣化ウランと内部被曝について、斉藤みち子氏(愛知保険医療協会の理事)がイラクの現状と支援活動について講演し、討論が行われた。

「原爆症認定訴訟と被爆者医療」の分科会では、斉藤紀氏(広島生協病院院長)が「被爆医療をめぐる今日の論点」、安井晃一氏(北海道訴訟センター)が「集団訴訟に踏み切って」、高崎暢氏(弁護士)が「原爆認定訴訟の現状と課題」と題しての講演と討論が行われた。

「憲法と平和問題」分科会では山本玉樹氏(元北大講師)が「日本政府が、米国の『核の傘』に依存する政策から脱却し、被爆国として独自の外交を展開することが求められている」と強調した。地元北海道の反核医師の会代表委員でもある鈴木頌氏が、九月に中国、北京市で開催された核戦争防止国際医師会議(IPPNW)の概要を報告した。

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し



核戦争に反対する医師の会
代表世話人 児島 徹
代表世話人 松井 和夫



全体会議の様子

十五日「核戦争に反対し、核兵器の廃絶を求める医師・医学者のつどい in 北海道」が、十月九日と十日の二日間、北海道札幌市で開催され、医師・歯科医師、医学生など約百六十人が参加した。来年は被爆六十周年、五年に一度のNPT(核兵器不拡散条約)再検討会議開催の年にあたり、「守ろう平和憲法、なくそう核兵器」被爆六十周年、NPT再検討会議を契機に、「をメインテーマに、核兵器廃絶、イラク戦争反対、憲法九条擁護の運動をあらゆるレベルで急速に強めよう」と活発に討論が行われた。

略と日本の核政策を説明し、「日本政府が、米国の『核の傘』に依存する政策から脱却し、被爆国として独自の外交を展開することが求められている」と強調した。地元北海道の反核医師の会代表委員でもある鈴木頌氏が、九月に中国、北京市で開催された核戦争防止国際医師会議(IPPNW)の概要を報告した。

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

果たしていただけることが期待できると思われた。日本支部からは十六名と三大大学の医学生十二名とのことであった。開会挨拶は、陸如山とマッコイ大会共同会長。両氏は「医療専門家は、特に核戦争防止と核兵器廃絶を責任を持って進めなければならない」「テロを力だけで封じ込めようとするは、それは新たなテロを生み出すだけ。貧困と不正義を正すことを中心としなければならない」と発言、現情勢下でのIPPNWの役割とアメリカのイラク戦争批判が強調された。

全体会議1では、IPPNW創始者の一人であるチャップ氏は、「核兵器の脅威から、世界、地球、子供たちをどう守るか、核軍縮なしには世界は生き残れない」と思いでIPPNWを創設した。二三年経過し、冷戦は終わったが状況は変わっていない。むしろ、新たなテロや国家主義、民族主義が新たに加わったと発言。

国連大学副学長タクル氏は「イラク戦争は、合法的で正当という国もあるが、戦争によって人はばらばらになり、世界の指導者が広島・長崎暴力とテロを生み出し、認

識していかないから。それ

を打ち破るために、被爆者の証言活動を進めたい。また、世界の大学で平和カリキュラムを充実させていきたい」と。会場は、スタンディング・オベーションで賛意を表した。

ワーキンググループ1は、九つが平行して開催された。その中で私が参加した、11-9、使える核兵器・パンカーバスター、小型核兵器、その他の脅し、について報告した。

小型核兵器と言っても、広島島の三分の一の威力を持つが平行して開催された。その中で私が参加した、11-9、使える核兵器・パンカーバスター、小型核兵器、その他の脅し、について報告した。

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し

医療専門家は核兵器廃絶と戦争防止に特に責任がある

核戦争防止国際医師会議(IPPNW) 第十六回世界大会開催(北京)

核戦争防止国際医師会議(IPPNW)第十六回世界大会開催(北京)

核戦争防止国際医師会議(IPPNW)第十六回世界大会開催(北京)

核戦争防止国際医師会議(IPPNW)第十六回世界大会開催(北京)

核戦争防止国際医師会議(IPPNW)第十六回世界大会開催(北京)

核戦争防止国際医師会議(IPPNW)第十六回世界大会開催(北京)

核戦争防止国際医師会議(IPPNW)第十六回世界大会開催(北京)

「反核医師の会」参加者の積極的取り組み
保団連・民医連を中心に参加した「反核医師の会」は、十六日北京に到着するのと直ぐに会場の「北京大学会議中心」という建物に向かい、宣伝用のコーナーを設置してもらう交渉をし、分科会に行くには必ず通過する会議のおどりを貸し

「反核医師の会」申し合わせ事項
1 名称等
会の名称は「核戦争に反対する医師の会(略称は、「反核医師の会」とする。英文標記は「Physicians Against Nuclear War」(英略称「PANW」とする。事務局は、全国保険医団体連合会内に置く。

2 本会の理念
すべての人の健康を守るという医師・歯科医師の社会的責務および良心から、健康にとって最悪の敵である核戦争に反対し、核兵器廃絶の実現をめざして医師・医学者の声を結集する。さらに、被爆者医療に関ってきた日本の医師として、再び被爆者を生み出さないよう人々に広く訴えていく。核戦争の背景となる通常戦争、

劣化ウラン問題
これについては、激しい意見が飛び交いました。不潔な水、生物兵器の影響、低栄養…いろいろな原因となりうる要素があるのに、最初から劣化ウラン弾が原因と決めつけることに対して強い抵抗もありました。日本やドイツの医師の発言で原因調査について、いろんな立場で研究を進めること

中国の女医さんにはふられた?
インド・エジプト・オーストラリア・ネパール・ドイツの医師・医学生と親しくなりました。中国の医師(若い女性)にも声をかけましたが、途中で「二三分待って」といって、二時から出て行ったまま、休み時間が終わる頃にも戻ってきませんでした。広島長崎大学医学部一年生が食屋の時私の隣に来て、十月の札幌で開催される「反核医師のつどい」に参加したい、と言ってきました。他にも劣化ウラン弾問題を追求している日本の学者とも知り合いになり非常に、有意義な会議でした。(群馬県保険医協会 深沢尚伊)

「つどい」の児島代表世話人が「基調報告」、松井代表世話人が「申し合わせ事項案」について、それぞれ報告提案を行った。二日目は、前日の基調報告もうけて、「劣化ウラン問題」「原爆症認定訴訟と被爆者医療」「憲法と平和問題」の三分科会でそれぞれの問題を討議し



署名など活発なロビー活動にとりくんだ

とは欠かせないが、放射能兵器であることに間違いない。人体に影響があることは十分考えられる。いますぐに使用を中止させておくことは絶対的に必要という点では、ほとんどの(私の知る範囲では反対は無し)医師の合意が得られたと思います。

この分科会の中で、「NO DUヒロシマプロジェクト」の神戸大学の嘉指信夫教授や森滝春子さんと合流し、以後行動を共にしました。私たち群馬県保険医協会の劣化ウラン弾とイラクの健康被害との因果関係を追求する上でも、協力関係がとれそうです。

